

令和5年度水戸葵陵高等学校入学試験における新型コロナウイルス感染症予防対策

水戸葵陵高等学校

本校の入学試験を受験するにあたっての新型コロナウイルス感染症対策として、志願者の皆様には以下の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. 試験前

- ①日頃から、手洗い・手指消毒・咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「3つの密」（密集・密接・密閉）の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。
 - ②試験日の3日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調変化の有無を確認してください。
 - ③試験日の3日程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診し、適切な治療を受けてください。
 - ④新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症にかかり、試験日に療養中の場合は受験できません。また、保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者とされた者も受験できません（無症状で、PCR検査、抗原検査で陰性が確認できた者を除く）。さらに、試験日に発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合は、無理して受験しないでください。これらに該当する場合は以下のような対応をいたします（中学校・義務教育学校からの申請が必要です）。
 - (ア) 推薦入試を受験できない場合は一般・チャレンジ入試のいずれかを受験していただきます。
 - (イ) 一般入試を受験できない場合はチャレンジ入試を受験していただきます。
 - (ウ) チャレンジ入試を受験できない場合は受験料を返金します。
- ※ (ア)、(イ) の場合は Web 出願サイトでの再出願、追加の受験料・調査書は不要です。

2. 試験当日

- ①体調不良時の対応
 - (ア) 試験当日、発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合は、無理して受験しないでください。
 - (イ) その他の体調不良の場合も、無理して受験しないでください。
 - (ウ) 試験会場に到着してから発熱・咳等の症状が出た場合は、監督者や試験場の担当者に申し出て指示に従ってください。症状の程度 [(ア) に準じます] により受験はできません。そのまま帰宅していただきます。
 - (エ) 試験時間中に、明らかに激しい咳を何度もしているなど、他の受験生に影響があると監督者が判断した場合は、咳をしている受験生の受験を中断し別室に移動してもらいます。症状の程度 [(ア) に準じます] により、以降の受験はできません。そのまま帰宅していただきます。
- ※ (ア) ～ (エ) に該当し、受験ができなくなった場合は1. ④と同じ対応をいたします。
- ②試験会場への入場
 - (ア) 各試験会場では入場時に密の状態にならないような対策をしております。各会場の担当者の指示に従ってください。
 - (イ) 志願者以外の試験会場への入場はできません。特別の事情等で保護者・学校の先生等の会場内までの引率が必要となる場合は事前本校にご連絡ください。

③マスク着用

(ア) マスク（予備のマスクを含む）を持参し、試験会場内では常にマスクを正しく着用してください。

(参考) 正しいマスクの付け方（品質の確かな、できれば不織布マスクを着用し、で鼻と口の両方を覆ってください。）



<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593493.pdf> （厚労省）



<https://www.youtube.com/watch?v=VdyKX4eYba4> （厚労省動画）



<https://corona.go.jp/proposal> （内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室）

(イ) 使用済みのマスクについては、試験会場で廃棄せず、必ず自宅等に持ち帰ってください。

④手指消毒の実施

(ア) 各試験室等の入口に消毒用アルコールを設置しますので、必ず手指の消毒を行ってください。

(イ) 何らかの事情で、消毒用アルコールを使用することが困難な場合は、志願者自身でこれに代わるものを用意し、手指の消毒を行ってください。

⑤休み時間

(ア) 休み時間等は、他の受験生との会話、接触等は極力控えるとともに、試験室内では自席以外に座らないでください。

(イ) トイレを使用する場合は、各会場の誘導に従うなど、混雑を避けて利用してください。また、手洗い後に使用するハンカチ等は各自持参してください。

⑥昼食

(ア) 昼食は各自持参の上、試験室内の自席で食事をしてください。

(イ) 昼食時は、マスクを着用していないことから、他の受験生との会話、接触は特に控えてください。また、食事をとり終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

⑦服装

試験当日は、試験室内の換気のため扉・窓の開放を行う時間帯があるため、寒くならないよう上着等を持参してください。

⑧試験室からの退室

試験終了後、試験室からの一斉退室による混雑を避けるため、監督者から退室について指示がありますので、その指示に従い退室してください。

3. 試験終了後

帰宅の際は、「3つの密」の回避など新型コロナウイルス感染症に感染しないような行動をするとともに、帰宅後は手洗い等の感染予防対策を十分に行ってください。